



燃える滝二の創造

No. 02

文責：校長 岡田

■令和7年度「入学式」■4/8(火)

令和7年度「入学式」が、穏やかな好天の下、執り行われました。新入生103名は担任の呼名に元気よく返事をし、姿勢正しく一礼。その緊張した面持ちからは、これから始まる中学校生活への期待と不安が入り混じっている複雑な思いが感じられました。保護者の皆様も同じ気持ちだったと思います。我々教職員は、この緊張感を忘れません。これから3年間、大事なお子様をお預かりし、たっぷりの愛情を注ぎ、大切に育てて参ります。保護者の皆様のご理解ご協力を、重ねてお願いいたします。



～在校生「歓迎の言葉」～



冬の寒さが和らぎ、春風が心地よい季節になりました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日、皆さんと出会えたことをとても嬉しく思います。

皆さんが想像している中学校生活は、どのようなものでしょうか。中学校生活は小学校とは異なることがたくさんあります。小学校とは形が変わる勉強、行事に加えて部活動や生徒会活動も始まります。中学校は小さな「社会」です。小学校とは違って、言われてから行動するのではなく、自分で考えて行動するということが多くなります。

その分、失敗することも増えると思います。ですが、この3年間の中学校生活でたくさんの経験をし、失敗も成功も味わうことができた人は、簡単には折れない強い人になれると思います。理想の自分に一歩でも近づけられるように、明日からの一日一日を一緒に頑張っていきましょう。

私たち生徒会は、生徒会スローガン「一（いち）」を掲げ、各委員会との連携を強めていこうと思っています。学校教育目標「奉仕・礼節・気魄・勤勉」をもとに、アルミ缶・キャップ回収、ひざつき掃除、あいさつ運動、応援、3分前学習など、様々な取組を行っています。生徒会執行部が毎日行っている「おはよう滝二」は、昨年から二人一組で会話形式にして行っています。新一年生の皆さんにも、明るい朝を届けられるように明日からも気合を入れて放送する予定ですので、楽しみにしてくださいね。

最後になりますが、何か困ったことがあったら私たち先輩、そして先生方が皆さんの力になります。新しく出会った仲間、先輩、先生方と共に、楽しい中学校生活を過ごしていきましょう。そして、教訓である「燃える滝二の創造」を目指していきましょう。

令和7年4月8日 生徒代表 玉城こう子

～新入生「誓いの言葉」～

冬の寒さも和らぎ始め、暖かな春の訪れを感じられる季節となりました。

入学を認められた私たち103名は、今、中学生としてのスタートを切りました。中学校生活について、一人ひとり悩みや緊張もありますが、小学校の時とは異なる行事や授業も増える中での自分たち

の成長が楽しみです。

私は中学校で頑張りたいことが3つあります。

1つ目は、学習です。中学校での学習は、教科ごとに指導して下さる先生方が変わります。そして、授業の内容もより難しくなります。そのため、復習や予習がとても大切になってきます。私は復習や予習はもちろん、授業でもしっかり先生方のお話を聞き、テストで結果を出せるように頑張りたいです。

2つ目は、部活動です。私はまだ入部する部をはっきりと決めていません。部活動見学では、特に美術部、テニス部、陸上部などを見学してみたいと考えています。そして自分で選んだ部では、貴重な3年間でたくさんの方のことを学びたいです。先輩方との交流を通して、あいさつなどの礼儀も身につけたいです。

3つ目は、友達づくりです。私は初めて会う人にも積極的に話しかけてみたいです。そして、新しい仲間を増やしたいと思っています。普段の授業の中での交流や様々な行事などで、たくさん会話してみたいです。もし、困っている友達がいたら助けてあげて、信頼し合える大切な仲間をつくらしていきたいです。

これから中学生としての生活が始まります。小学校とは異なることがある中、緊張や不安に思うことも多くあると思います。その時には、新たにできた仲間と共に協力し合い、乗り越えていきます。仲間と共に助け合い、お互いが成長できるような3年間を過ごしたいです。

校長先生をはじめ先生方、そして先輩方、私たち1年生へのご指導をよろしくお願いします。

ここに、これから滝沢第二中学校の生徒としての自覚をもち、仲間を大切に、充実した3年間を過ごせるよう努力することを誓います。



令和7年4月8日 新入生代表 浦崎 愛和

